

計画の性格



この計画は、今後10年間の府中市がめざすまちづくりの方向を体系化して示していくものです。

この計画を府中市の発展につながる実効性の高い総合的なまちづくりの基本指針としていくため、次の点を重視して計画を策定しています。

- (1) 「府中市・上下町合併建設計画」で示された新しい都市の将来像とまちづくりの基本方針の実現をめざし、行政運営だけでなく、市民・企業活動を行ううえでもまちづくりの基本指針となること。
- (2) 市民・企業・行政が協力し、より良い地域社会を創るために、それぞれの役割・責任をふまえた積極的な参加・協力によるまちづくりを促す計画とすること。
- (3) 限られた財源を効果的に運用し、まちづくりに有効な政策実現を図るため、府中市の抱える重点課題を明らかにし、これらの課題を包括し、府中市のさまざまな分野への波及効果をもたらす重点施策をまちづくりの戦略プランとして設定すること。
- (4) 既存の地域資源をまちづくりへ有効活用できる計画とすること。
- (5) めまぐるしく変化する地域社会の動向に対応していくため、今後の地域社会の重要な変化要因を把握・予測した計画とすること。